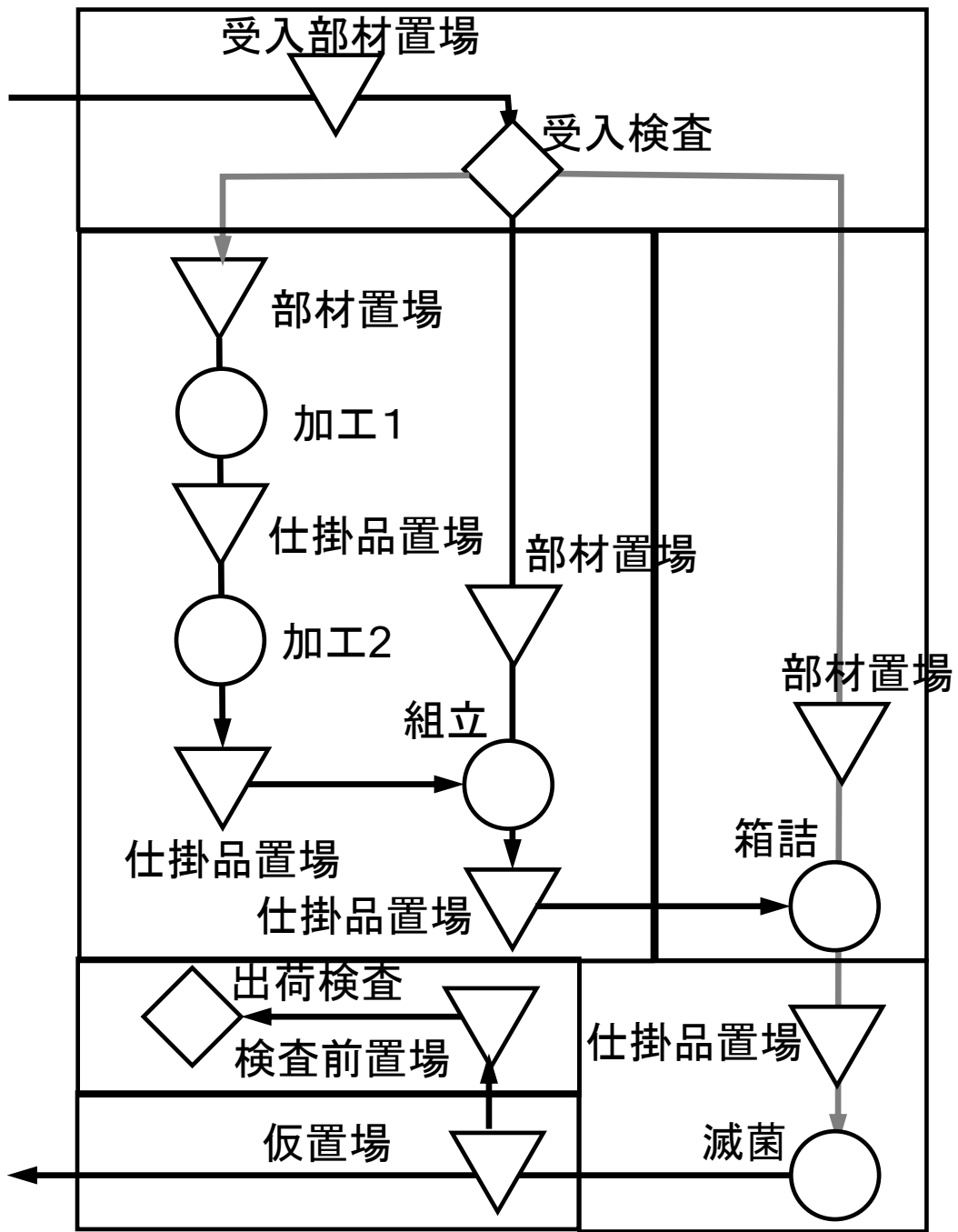
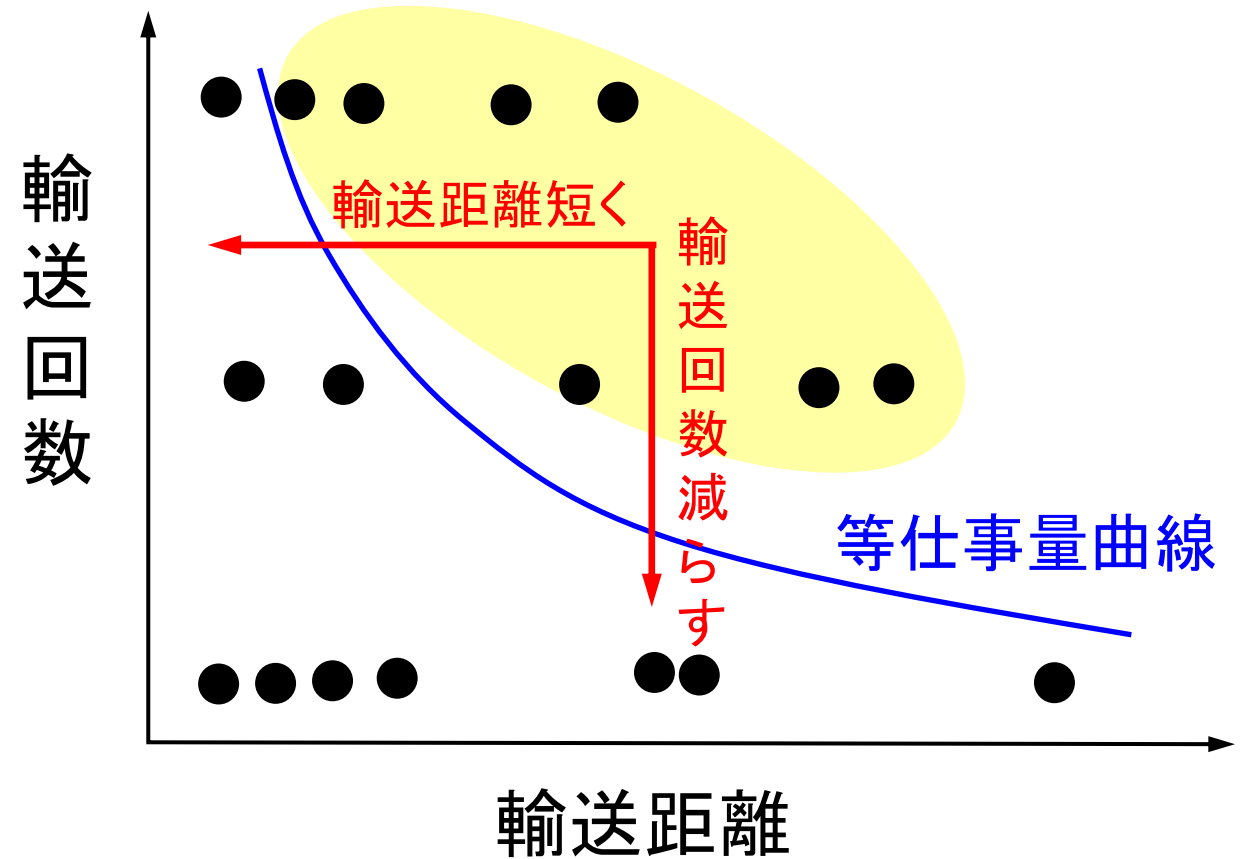




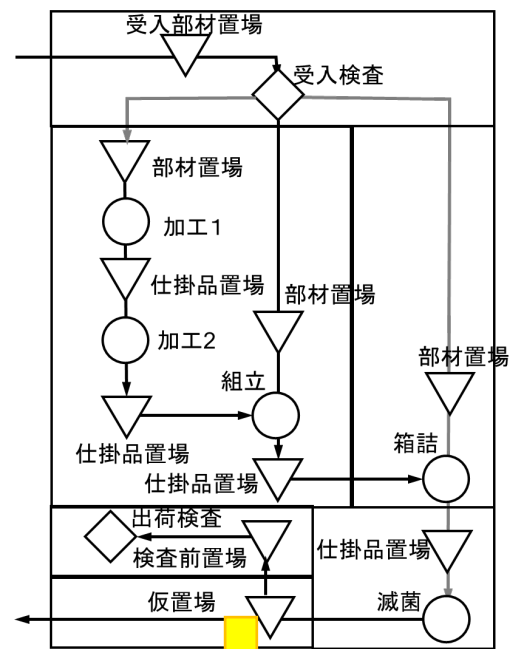
DI分析 (Distance Intensity)

- ①各ポイント間の
 - ・輸送距離
 - ・輸送回数
- ②プロットする

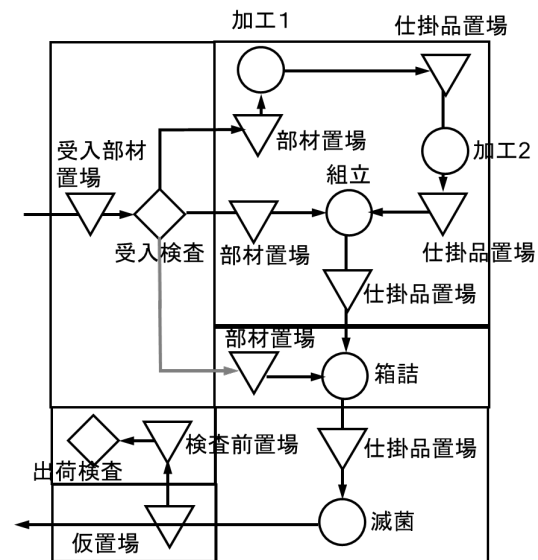
を計測する



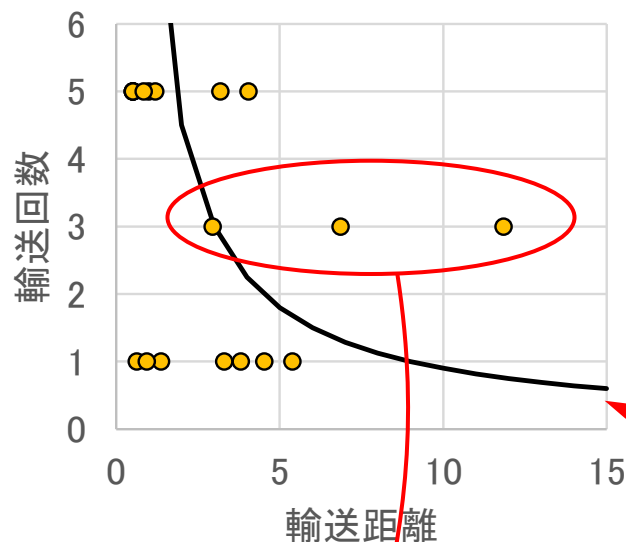
レイアウト変更前



レイアウト変更後



レイアウト変更前



等仕事量曲線

- ① 輸送量と輸送回数の平均値を算出
- ② 等仕事量 = 輸送量平均 × 輸送回数平均

今回 輸送距離平均 = 2.83

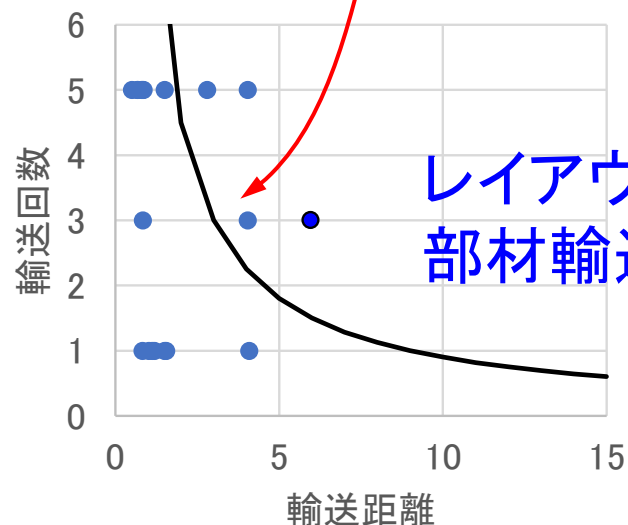
輸送回数平均 = 3.21なので

等仕事量 = $2.83 \times 3.21 = 9.10$

等仕事量を9とする

輸送回数 = $9 \div \text{輸送距離}$ で曲線を描く

レイアウト変更後



レイアウト変更により
部材輸送距離が短くなった